

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成27年1月8日 (2015.1.8)

【公開番号】特開2013-106640(P2013-106640A)
【公開日】平成25年6月6日 (2013.6.6)
【年通号数】公開・登録公報2013-028
【出願番号】特願2011-251551(P2011-251551)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 0 C

A 6 3 F 7/02 3 1 2 A

【手続補正書】

【提出日】平成26年11月14日 (2014.11.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球が流下する遊技領域を前面に有する遊技盤と、該遊技盤の前面における機能を担う盤面要素とを備える遊技機であって、

前記遊技盤が前方から遊技機本体に取り付けられ、

前記盤面要素の一部が、少なくとも一部を前記遊技盤の周面部に位置させるようにして配設されていることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記盤面要素の一部が、前記遊技盤の周面部に沿って延びる側片部を有することを特徴とする、請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記遊技盤の周面部に、前記側片部の厚さにほぼ等しい深さを有する切欠が形成され、該切欠に前記側片部が収容されるようになっていることを特徴とする、請求項 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記遊技盤の周面部が、遊技機本体側の部材にほぼ隙間なく嵌り込むようにして取り付けられる構成となっていることを特徴とする、請求項 2 または請求項 3 に記載の遊技機。